



R I. 第2620地区 静岡第2分区  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第1924号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352  
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブケ東海三島  
TEL (055) 984-0120  
会長 野田 和秀 幹事 平出 利之



広重版画より 三島 朝霧

## 第1987回例会

2013.7.18曇

司 会 澤村康子君

ロータリーソング 「日も風も星も」  
指揮 三田明宏君

### 会長挨拶

副会長 諏訪部照久君

今日は第三週の木曜日で、会長挨拶の代理を副会長が務める事となっています。ご了承ください。

先日、次期駐日米大使の発表がありました。驚いたことに、第35代アメリカ大統領ジョン・エフ・ケネディの長女のキャロライン・ケネディでした。1960年の日米安保改定で反米感情が高まっていた日本に対し、より広範囲で強固な関係を築くべきだとライシャワー(元駐日米大使)が提唱し、これに目を付けたのがケネディ大統領でした。その後、弟のロバート司法長官を訪日させ日米関係が大きく進展するきっかけとなり、日本国民の支持も得られるようになりました。それが親日派と言われる所以だと思います。残念ながら兄の大統領は、凶弾に倒れ訪日することが出来ませんでした。日本国民にとって最も人気のある政治家の一人と言っても過言ではないでしょう。ところで、ケネディ元大統領はロータリアンだったのをご存じですか。我々ロータリアンにとって、ロータリアンで親日派の元大統領の長女が駐日米大使となり、今後の日米関係がますます良好になる事を期待して、挨拶に代えさせていただきます。

“こんにちは、ようこそ”

ビジター 伊藤雅之アシスタントガバナー  
(長泉RC)  
望月義明君(AG事務局・長泉RC)

### 出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	48/54	88.89%	50/54	92.59%
今回	45/50	90.00%	会員総数	54名

欠席者 亥角君、勝間田君、窪田君、花房君、渡邊君

### 幹事報告

幹事 平出利之君

- ①本日の例会は、昨年度の決算報告と伊藤アシスタントガバナーのガバナー報告です。
- ②宇田川茂さんの名簿のシールができましたので、会員名簿に貼って下さい。
- ③テーブル会の補助金は、緊縮財政の為1人1000円・参加人数分だけ補助します。

2013～2014年度  
国際ロータリー会長  
ロン D. パートン

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

## おめでとう

入会記念日 梶山君、橋本君  
奥様誕生日 鈴木(郁)君、栗田君、大畑君

## スマイルボックス

- ◆ 関本(文)君、この度のゴルフ同好会遠征、全員熱中症にかからず思い出をいっぱいみやげにして元気で帰って来ました。尚、大分サニーヒルカントリークラブに於いて行われた渡邊杯の取り切り戦には優勝させて頂きました。運が良かったです。猛暑の中、ラウンド廻られた事が何よりうれしかったです。
- ◆ 伊丹君、新年度発足と同時に国際ロータリー2620地区ガバナーから、各クラブ職業奉仕活動事例集の2事例の報告をお願いしますという文面が届き、野田会長命令で原稿作成をしております。多くの皆様にご協力賜り厚く御礼申し上げます。又、先回は急用があり欠席致しまして誠に申し訳ございません。スマイルいたします。
- ◆ ゴルフ同好会、大分・熊本へ遠征に行ってきました。7月13日大分サニーヒルゴルフクラブでは優勝関本さん・準優勝平出さん・3位前田房江さんでした。7月15日熊本空港カントリークラブでは優勝平野さん・準優勝関本さん・3位伊丹さんでした。行かれた方、お疲れ様でした。



## アシスタントガバナー挨拶

静岡第2分区アシスタントガバナー 伊藤雅之君

新年度を迎えるにあたって

いよいよ「未来の夢計画」がスタートしました。4月には3年に一度の規定審議会も開かれ、いくつかの提案が採用された中で、皆様方のクラブ定款、細則の変更を御願ひすることになります。また、長年親しまれてきた、「ロータリーの綱領」も「ロータリーの目的」と、変更になりました。今年度は、ロータリーにとって大きな変革(Change)の年になります。変わっていくもの、変えてはいけぬもの、変わってない様だが実はかわっているもの……<不易流行>……を、見極めながら、各クラブで対応していただけるものと、思っています。

最近、「Think Global, Act Local」という言葉をよく聴きます。世界的視野にたつて、その地域の特徴を生かして、活動していくということだそうです。ロータリーも大きく変化しつつあります。世界にはいろいろな考え方があります。そのようなことを理解したうえで、皆様方のクラブで独自性を発揮して活動されること、そのことが、ロータリーの多様性につながると思います。

ご存知のように今年度のロン・パートナーRI会長のテーマは「Engage Rotary, Change Lives」 「ロータリーを实践して、みんなに豊かな人生を」です。これはまた、志田ガバナーの地区方針でもあります。

後半の部分に『みんなに豊かな人生を』とありますが、みんなとはロータリアンを指すのでしょうか？それとも…誰を指すのでしょうか？

JICA(国際協力機構)のパフレットを見ますと、世界に暮らす人々のうち、

- ・一日2ドル以下の貧しい生活を送っている人—26億人 (全体の40%)
- ・安全な飲料水が得られない人 —11億人
- ・5歳まで生きられない人 —5億人
- ・十分な栄養を取れない人 —11億人
- ・電気が使えない人 —16億人
- ・読み書きが出来ない人 —12億人

世の中で豊かでない人は沢山います。

易経に「恒産なければ、恒意なし」という言葉があります。ある程度の財産、収入がなければ他の人に優しい気持ちなどもてないということだそうです。『みんなに豊かな人生を』という言葉をもう一度考えてみたいと思います。

ロータリー活動を積極的に行う(Engage Rotary),自分の仕事に誇りを持ってEngageする、世の中を良くしようとEngageする……>本来のロータリー精神の奉仕に結びつくことになると思うのですが、いかがでしょうか？

(週報担当：西本和夫)